

教育課程表(総合理学科)

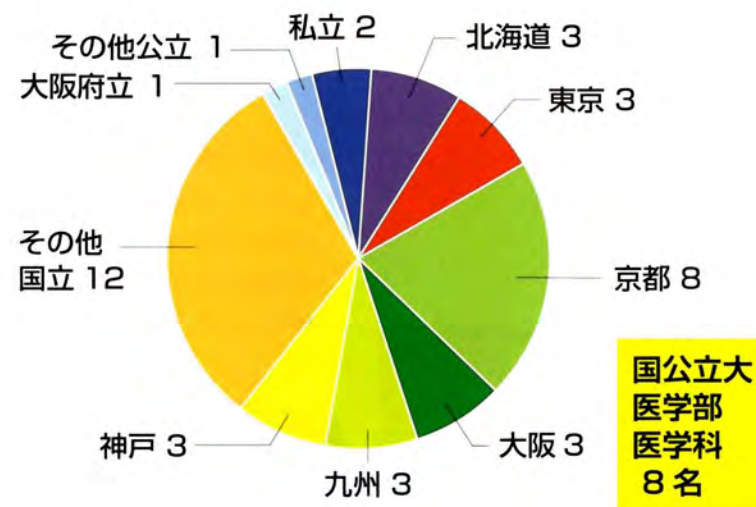
1年	国語総合 (4)	現代社会 (2)	体育・保健 (2) (1)	音楽 I または 美術 I (2)	C英語 I (3)	英語表現 I (2)	科学英語 (1)	数理情報 (2)	理数数学 I (6)	理数物理 (1)	理数化学 (1)	理数生物 (2)	サイエンス入門 (2)	HR (1)	
2年	現代文 (2)	古典 (2)	世界史 (2)	日本史 または 地理 (2)	体育・保健 (3) (1)	C英語 II (3)	英語表現 II (2)	家庭基礎 (2)	理数数学 II (3)	理数数学特論 (2)	理数物理 (2)	理数化学 (2)	理数生物 (1)	課題研究 (3)	HR (1)
3年	現代文 (2)	古典 (2)	世界史、日本史、地理、倫理、政経から1つ (3)	体育 (2)	C英語 III (3)	英語表現 II (2)	理数数学 II (5)	理数数学特論 (2)	理数物理 または 理数生物 (5)		理数化学 (5)		課題研究 (1)	HR (1)	

* 1 カッコ内の数字は単位数です。 * 2 教育課程は変更されることがあります。

総合理学科は科学館で多くの授業があります 科学館には物理・化学・生物・地学・情報の各実験室・教室があります



総合理学科 7 期生 (H28年卒業) の進学先



Kobe High School Super Science Program 2017

神戸高校 総合理学科



兵庫県立
神戸高等学校



兵庫県立神戸高等学校 (2017年度用)
〒657-0804 兵庫県神戸市灘区城の下通1丁目5番1号
TEL 078-861-0434 FAX 078-861-0436
Webページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~kobe-hs/>



副校章
「鵬(おおとり)」

総合理学科とは？

- 総合理学科がめざすもの
それは、科学技術や先端医療を担う人材の育成
- 総合理学科が見ずえるもの
それは、社会に貢献している卒業後の姿
- 総合理学科で若いみなさんが得るもの
それは、理数系の学問をすることの喜び

そんな総合理学科が、120年の歴史と伝統をもつ神戸高校に設置されています。

県下全域から受検できます。

恵まれた教育環境のなかで、素晴らしい仲間と世界に羽ばたく未来の科学者、技術者を目指しませんか。

国際社会で活躍する**自然科学に強い人材**を育成します

文部科学省「スーパーサイエンスハイスクール事業」指定校（平成25～29年度）
「重点枠（地域の中核的拠点形成）」採択校（平成28・29年度）

神戸高校 総合理学科

実践的 コミュニケーション 能力

● 特色ある専門科目

- 科学英語

● 特色ある教育活動

- 英語プレゼンコンテスト
- Science Conference in Hyogoでの英語の発表
- 海外研修旅行（シンガポール・マレーシア）
- 国際性の育成
「日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン）」と神戸高校国際交流基金で国際交流

自然科学における 広い視野と創造性

● 特色ある専門科目

- サイエンス入門 ←自然科学研究の第1歩
- 課題研究 ←自ら設定した課題の探求
- 理数数学 I・II、理数数学特論 ←数学分野
- 理数物理、理数化学、理数生物 ←理科分野
- 数理情報 ←情報分野
- 総合理学科特別講義 ←専門家や研究者による講義

● 特色ある教育活動

- 大学との連携による実験実習
- サイエンスツアー ←研究所と連携した実習

社会性と 倫理観

● 特色ある教育活動

- 各界の第一人者による全校講演
- 科学倫理
- 自治会（生徒会）活動
- 新入生歓迎六甲宿泊登山
- 音楽会
- 摩耶山での耐寒登山マラソン



▲科学英語の授業
英語でポスター発表を行います。



▲科学交流海外研修（シンガポール）



▲海外姉妹校との交流
ロチェスター・グラマー・スクール（イギリス）、ラップルズ・インスティテューション（シンガポール）、マラヤ大学（マレーシア）の学生と交流します。



▲理数数学の授業
総合理学科で学ぶ数学は、3年間少人数授業です。数学にじっくりと取り組むことができます。



▲理数生物での実験（電気泳動）
理数物理、理数化学、理数生物では実験実習を重視しています。総合理学科では理科3科目を学習します。（1・2学年で物理・化学・生物）



▲課題研究の授業と課題研究発表会
サイエンス入門（1学年）で物理・化学・生物の基礎的な実験技術や研究の進め方などを身につけたうえで、2学年で課題研究に取り組みます（左）。1年間の研究の成果を、2月に発表します（右）。



▲研究成果の学会などでの発表
課題研究などの成果を発表します。



▲数理情報の授業
情報機器を活用して理論学習や実習を行います（科学館 情報教室）。



▲サイエンス入門
研究所や企業を訪問し専門家から直接科学技術を学びます（上）。測定など科学の基礎を学びます（下）。

